

「2025年日本国際博覧会ベストプラクティス記念イベント企画運営業務」 事業予定者の結果について

本事業について、公募型プロポーザル方式により事業者を募集し、次のとおり最優秀提案事業者（契約候補者）を選定しましたので、お知らせします。

1. 選定手法

事業者（2者）から提案のあった内容について、3名の選定委員会委員による審査を行い、最優秀提案事業者を選定しました。なお、審査にあたっては2025年4月8日にプレゼンテーション審査並びに事業予定者選定委員会を開催し、選定委員による採点（100点満点）を行いました。

2. 審査結果

（1）最優秀提案事業者（契約候補）

2025年日本国際博覧会ベストプラクティス記念イベント企画運営業務共同企業体

（代表構成員： アイ・シー・ネット株式会社）

評価点 82点

提案金額 35,277,000円（消費税及び地方消費税を含む）

（2）提案事業者（五十音順）

- ・電通プロモーションプラス・HIS共同企業体

（代表構成員：株式会社電通プロモーションプラス 関西支社）

- ・2025年日本国際博覧会ベストプラクティス記念イベント企画運営業務共同企業体

（代表構成員： アイ・シー・ネット株式会社）

3. 最優秀提案事業者の選定理由（講評・付帯意見）

- ・過去、現在、未来について、幅広いテーマで議論ができる企画内容になっている。
- ・社会課題解決に取り組まれている方々が、取組テーマが違っても交流が図れる企画内容になっている点が高く評価できる。
- ・懇親会では、テーマごとにファシリテーターや通訳を配置し、交流をより積極的に促す内容である。
- ・テーマを超えた共通の課題をあらかじめ設定するなど、シナリオをもってスムーズに進められるようにすること。
- ・ライブ動画、アーカイブ動画の視聴が拡大するよう工夫すること。
- ・ユニバーサルアクセスについて、万博の趣旨に鑑み適切に対応すること。

4. 選定委員会委員（50音順、敬称略）

氏名	所属・役職	選定理由
田和 正裕	大阪大学社会ソリューションイニシアティブ(SSI)教授	長年、国際協力事業に携わっており、豊富な知見とグローバルな視点を持つため
廣常 啓一	株式会社新産業文化創出研究所(ICIC) 代表取締役所長	長年、国際的な大規模イベントの開催に多数携わっており、深い知見と実績を持つため
牧村 真史	作戦本部株式会社 戦略局長	イベントプロデュースやコミュニケーション戦略の分野で豊富な知見と実績を持つため

以上